

【総合基礎科目領域/外国語科目群】

科目名		ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
はじめての韓国語会話			選択	1	1	前期
担当教員		研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
成 昌燮		教員控室	syosyo_sei	授業終了後に質問等受付		
授業の目的・概要		隣国である韓国の文字を覚えるとともに、この言語の構造をさらに理解する。基本文法をはじめ、発音のルールとコツを習得する。主に会話に重点を置き、充実したコミュニケーションができるようになるのを目的とする。 スキャンした教科書内容をPower Pointを使って行う。授業中随時指名して発音を確認する。				
授業形式・方法		<input checked="" type="checkbox"/> 対面授業 <input type="checkbox"/> 遠隔授業(双方向型) <input type="checkbox"/> 遠隔授業(自主学習)	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 <input type="checkbox"/> 演習 <input type="checkbox"/> 実習 <input type="checkbox"/> 実技	<input type="checkbox"/> PBL <input type="checkbox"/> 反転授業 <input type="checkbox"/> グループワーク <input type="checkbox"/> ブレインストーミング <input type="checkbox"/> その他 ()		
学習上の助言		基本母音・子音・合成母音・パッチムを正確に発音し書けるようにする。日常生活会話、旅行会話などに日本語の読み方ルビが付いているが、正しい読み方と表記を修正しながら行うので、積極的参加が必要である。				
教科書		読む!書く!聞く!話す!「ゼロから1人で韓国語」/著:阪堂千津子/株式会社あさ出版/2021 第12刷				
参考書		特になし				
外部教材		特になし				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針		
①	韓国語の文字の読み書きができる。			HSU(2)		
②	日常挨拶や自己紹介を話すことができる。			HSU(2)		
③	短い文を書くことができる。			HSU(2)		
授 業 計 画						
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)			
1	基本母音 10 個(日本語のア・イ・ウ・エ・オ)の読み方と書き方を学ぶ。CD の発音を聞いて単語を書いて覚える。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5
2	基本子音 10 個の復習、合成母音 11 個の読み方と書き方を学ぶ。「ㄹ」の 3 つの発音変化、単語を覚える。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5
3	基本子音 9 個の読み方と書き方を覚える。CD の発音を聞いて単語を書いて覚える。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5
4	基本子音 9 個復習、激音 5 個・濃音 5 個の読み方と書き方を学ぶ。日本語音のハングル表記を覚える。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5
5	パッチムの仕組み、種類、発音と表記を学ぶ。反切表(반결표)の日本語読みルビを確認する。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5
6	発音のルール ①有声音化(濁音化)②有声音化例外③濃音化④激音化⑤「ㅇ」の弱化・無音化⑥口蓋音化⑦流音化⑧連音化⑨鼻音化を学ぶ。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5
7	韓国語の助詞「てにをは」、指示代名詞「こそあど」、人称代名詞を学ぶ。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5
8	漢数詞の読み方、年月日・月の言い方、曜日の言い方を学ぶ。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5
9	固有数詞の読み方、時刻の言い方、1 日の時間帯の言い方を学ぶ。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5

【総合基礎科目領域/外国語科目群】

10	합니더体(キリットくん)、해요体(親しみちゃん)、子音語幹、母音語幹、親しみを感じる「해요体」のつくり方を学ぶ。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5	
11	公のスピーチの席や会議、結婚式などの改まった場、軍隊の上官と話すときに使われる「합니더体」のつくり方を学ぶ。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5	
12	簡単な文章をマスターしよう! ①「〜ください」②「〜したいです」③「〜するつもりです」④「〜しました(過去形)」⑤「〜(し)ません、ではありません(否定)」	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5	
13	簡単な文章をマスターしよう! ⑥「〜しなければなりません」⑦「〜することができます、できません」⑧「私は〜です」⑨「あります、います」、「ありません、いません」⑩「〜ですわね」の表現を学ぶ。	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5	
14	挨拶・自己紹介と魔法のフレーズ ①キリットくんの自己紹介②親しみちゃんの自己紹介③「괜찮아요」④「잠깐만요」	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。			0.5	
15	挨拶・自己紹介と魔法のフレーズ ⑤「내거예요」⑥「좋아해요」⑦「아시겠어요?」⑧「돼요?」	講義	スキャンした教科書の内容などを PowerPoint の説明で確認する。 定期試験範囲の資料を配布・説明する。			8	
試	定期試験						
達成度評価							
総合評価割合 (%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		80	0	0	0	20	100
総合力指標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80
	思考・推論・創造する力	0	0	0	0	0	0
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	10	10
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	10	10
		問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0
評価のポイント							
評価方法		行動目標	評価の実施方法と注意点			フィードバックの方法	
試験	①	✓	定期試験(筆記試験)の結果を 80%に評価する。			試験の添削・返却	
	②	✓					
	③	✓					
その他	①	✓	授業中に学生を指名して発音を確認する。 積極的な発言と出席が求められる。				
	②						
	③						
備 考							
他担当教員	なし						
教員の実務経験	大学入試センター教科科目第一委員会委員を務めた経験がある。						
実践的授業の内容	必要な語彙や文法を学び、日常挨拶文を学習する。						
その他	・語学分野であり、達成度の確認のため人数を 20 名まで制限する。 ・今後の新型コロナウイルス感染症状況によって再度シラバスの変更が行われることもある。						